

No 21	周南市立桜木小学校
調査研究名	学校と地域の連携による教育活動の推進
調査研究計画	コミュニティースクールとして、学校教育の充実を図り、地域の中で生き生きと生きる子どもの育成を図るため、「教育の協働化」をキーワードに学校・地域・家庭との効果的な連携、協力を図る。 研究の視点 ① 学校の地域化 学校教育のカリキュラムを地域素材・地域人材の活用を図る視点で研究し改善する。 ② 学校の地域化 地域で行われる諸行事やイベントなどに学校教育目標の具現化を図る視点で協働化を図るよう研究し改善する。 ③ 家庭との教育協働化 家庭教育としての学習時間の確保と短歌・俳句作り・読書活動、食育の推進など、協働実践化を図るよう研究し改善する。 研究内容 ① 生きる力を伸ばす地域素材、地域人材の開発。 ② 地域を生かす授業のあり方。 ③ 教育の協働化に対する指導と評価。
授業研究・研修等の公開など研究成果の還元方法	
① コミュニティー参観日より、校内研修を広く地域に公開し教育の協働化を推進していきたい。学校運営協議会の委員や、地域の方々、保護者、地域の幼・保・小・中・高専の先生方に研究協議に参加していただき、教職員の研修のありようについて理解を深める場を設定したいと考えている。 ② HPに授業実践、授業の様子等を公開する。 ③ 研究紀要に成果をまとめ公開する。	